

J A 全農岐阜 平成29年度事業報告の概要

より近く より深く より前へ

事業概況

3か年計画(28~30年度)の3つの重点事業施策(①持続可能な農業生産・農業経営づくりへの貢献、②海外事業の積極展開、③元気な地域社会づくりへの支援)とともに、「『農林水産業・地域の活力創造プラン』に係る本会の対応」で取り組むこととした年次計画について、新たな執行体制のもと、実施具体策を着実にすすめました。

3つの重点事業施策および「『農林水産業・地域の活力創造プラン』に係る本会の対応」で策定した年次計画の実践

- 生産面では、肥料の新たな共同購入や農機シェアリース、ICT等生産性向上に資する技術の普及など、トータル生産コスト低減の取り組み、飼料原料の調達力強化に向けた米国における原料船積能力の増強
- 販売面では、直接販売・買取販売の拡大、米・青果物の広域集出荷施設など直販関連インフラの新設、米卸や青果物の中食・外食向けサプライヤー等との業務提携による安定的取引の拡大、輸出対策部新設による海外営業拠点を核とした輸出拡大、営業開発部新設による本会グループ販売会社と連携した取引先の開発・拡大や取引先のニーズにもとづく商品開発・産地開発
- 地域社会づくりへの支援では、JA生活店舗の業態転換、総合宅配事業の拡大、SS統廃合によるセルフ化促進

岐阜県本部 事業別実施事項

全農全体の重点実施策にもとづいた、岐阜県本部の基本戦略(①農業者の所得増大に向けた農業経営・生産基盤強化への貢献、②県産農畜産物の輸出拡大、③地域に貢献するJA経済事業の構築)の実現をめざし、以下の施策に取り組みました。

営農支援事業

- 担い手サポートセンターや事業部門との連携によるモデル法人の農業所得増大に向けた改善策の提案
- いちご新規就農者研修所における新規就農者の育成支援(修了生3名、新規受入研修生4名)
- 土壌分析にもとづく適正施肥指導の実施、低コスト資材、省力技術(鉄コーティング直播栽培技術)の実証による生産コスト削減に向けた技術の普及推進
- 海外における県産農畜産物のPR(シンガポールでの県産農産物フェア、タイ・香港での富有柿・いちご等のフェア、香港・フランス・イギリスでの飛騨牛フェアの開催)

園芸事業

- 法人経営体の設立支援および担い手に対する新規作付提案による生産基盤の拡大(法人設立に向けたJAおよび生産者との協議)
- バリューチェーンの構築による実需者との契約販売
- 東南アジアへの青果物の輸出拡大
- さといも、たまねぎ、だいこんの標準統一袋ボールへの切り替え、および需要結集マルチの普及など包装資材、園芸資材のコスト低減推進
- 農機・鉄コンテナレンタル事業による加工・業務用野菜の産地育成およびロット拡大による競争力強化

生産資材施設事業

- 肥料の銘柄集約や県域を越えたブロック域での集中購買による資材コストの低減
- 肥料の担い手満車直送や農薬の担い手直送大型規格の取組強化
- 県域物流エリア拡大による物流コストの削減
- 農機レンタル事業の拡大や農機シェアリースの提案による「所有」から「共同利用」への転換
- 機能を絞った低価格モデル農機の提案、中古農機の取扱強化
- 農産物の品質向上や作業環境改善に向けた共同利用施設の設備更新・米の品位鑑定装置等の増強提案

生活事業

- ボランティアチェーンの活用や業態変更等によるAコープ店舗事業の最適化に向けた支援や、共同配送・共同仕入等のコスト削減策による経営改善
- 移動販売車および行政・他業態との連携等による買物支援体制の構築支援
- 葬祭事業における、JA・全農一体化運営から広域株式会社化による事業運営方式への転換準備とJA独自運営体制への支援
- コール・搬送・夜間受付の業務拡大、および小規模・家族葬に対応した斎場の設置促進

米穀事業

- ぎふ米の生産・集荷基盤の強化に向けた、県およびJAとの生産振興方針にかかる協議の実施
- 実需者を特定した契約販売(29年産:21,821t(前年比314%))や、29年産からの複数年契約(2,580t)の導入による安定した販路の獲得
- 需要が伸長している業務用に対する多収性品種の取組強化(29年産:37ha、30年産:197ha 作付見込み)

畜産事業

- 岐阜大学附属農場を活用した繁殖研修センター設立に向けた取り組み(岐阜大学・県との連携協議会およびクラスター協議会の設立・協議、地元住民説明会の実施)
- F1雌牛を利用した受精卵2卵移植の実証に向けた取り組み(2月に1頭出生、3月に2卵移植を実施し4月に妊娠鑑定)
- 海外での飛騨牛PR等による輸出の拡大(飛騨牛年間輸出実績13t(前年比146%))
- 宮城全共(11月)での岐阜県出品牛の販売および飛騨牛ブースでのPR

自動車燃料事業

- 営農車の買取購買、主要メーカーとの連携による自動車特別推進運動による新車販売の拡大
- JA間における中古車在庫情報の共有化、およびJA中古車担当の育成指導による中古車販売の拡大
- 30年度以降の新車・中古車事業の廃止を決定
- セルフSSの設置、灯油配送施設の整備と業務効率化による石油事業基盤の強化
- 地下タンク老朽化対策の実施、およびSS統廃合
- JA別燃料事業将来ビジョンにもとづく持続可能なホームエネルギー事業体制の構築

管理部門

- 県本部の収支改善に向けた事業別の収支分析と事業課題の整理、および平成30年度以降に取り組む収支改善策の検討
- 管理部門スリム化(平成31年4月からの経理業務の本所集約)に向けた協議
- 職員のコンプライアンス意識向上・法令順守徹底の取り組み強化(法令・コンプライアンス関連研修、誓いの日の取り組み、一斉事業点検、リーガルチェック、リスク管理の徹底)

経営概況

1. 総供給販売高

総供給販売高は、計画 917 億円に対して実績 917 億円、計画比 100%とほぼ計画並の実績となりました。

米穀事業については集荷数量の減少、園芸事業については長雨・台風などの天候不順による数量の減少、生活事業については店舗の分量減、県直売についてはレストラン移転の未実施の影響が大きく、いずれも計画を下回りましたが、肉牛・子牛相場が堅調な推移となった畜産事業、原油価格・C P 価格の単価高が続いた自動車燃料事業については計画を上回りました。また、生産資材施設事業については、前年を下回ったものの、肥料銘柄集約や農薬担い手直送規格の取扱拡大を中心にコスト削減に努め、ほぼ計画並の実績となりました。

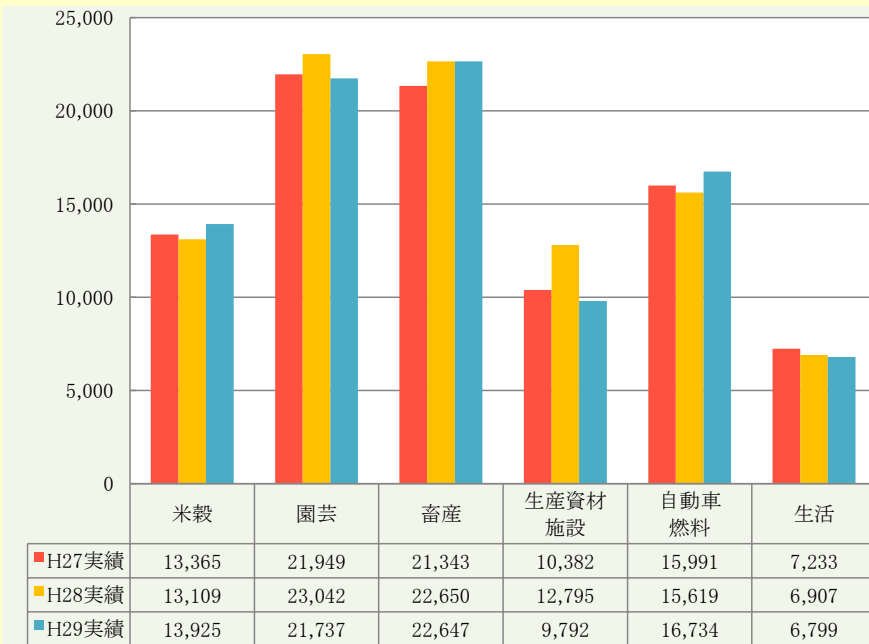
【事業別内訳】

(単位：百万円、%)

	29 計画	29 実績	28 実績	計画比	前年比
米穀事業	14,311	13,925	13,109	97	106
園芸事業	22,471	21,737	23,042	97	94
畜産事業	22,493	22,647	22,650	101	100
生産資材施設事業	9,763	9,792	12,795	100	77
自動車燃料事業	15,411	16,734	15,619	109	107
生活事業	7,163	6,799	6,907	95	98
県直売	96	65	58	67	112
合計	91,708	91,698	94,179	100	97

【年次別推移】

(単位：百万円)



2. 経営収支

(1) 事業総利益は、石油事業の収益減少等の影響が大きく、精米搗精量の増加による収益増や各事業における事業直接費用の削減に努めましたが、計画 2,207 百万円に対して実績 2,145 百万円と計画を下回りました。

(2) 事業管理費については、中央会賦課金 89 百万円を公益法人会計基準にもとづき前払費用へ振替処理したことと、全体的な費用圧縮に努めた結果、計画 2,051 百万円に対して実績 1,817 百万円と、計画から節減しました。

以上により、事業利益は計画 155 百万円に対して実績 328 百万円となり計画を上回りました。

【損益計算書】

(単位：百万円)

	29 計画	29 実績	28 実績	
総供給販売高	91,708	91,698	94,179	
粗収益	1,871	1,727	1,832	
事業直接損益	事業雑収入	582	524	515
	事業雑費(-)	173	135	137
	事業促進費(-)	43	31	32
	事業直接収益	1,342	1,388	1,294
	事業直接費用(-)	1,369	1,323	1,274
	貸倒引当金戻入	48	83	80
	貸倒引当金繰入(-)	48	86	83
事業総利益	2,207	2,145	2,194	
事業管理費	人件費	1,374	1,300	1,337
	業務費	128	105	112
	事務費	98	90	106
	諸税分担金	135	43	133
	施設費	209	181	178
	減価償却費	71	62	76
	本部共通管理経費	33	32	32
(計)	2,051	1,817	1,978	
事業利益	155	328	216	

子会社・関連法人等

1. 岐阜アグリフーズ㈱

ア. 売上高

(単位：百万円、%)

	29 計画	29 実績	28 実績	計画比	前年比
食鳥事業	3,712	3,736	3,632	101	103
食肉事業	2,106	1,797	2,041	85	88
特販事業	516	692	616	134	112
生産事業	490	436	319	89	137
合計	7,037	6,868	6,728	98	102

イ. 損益

(単位：百万円)

	29 計画	29 実績	28 実績
営業利益	75	114	192
当期純利益	67	120	124

2. 岐阜県JAビジネスサポート㈱

ア. 売上高

(単位：百万円、%)

	29 計画	29 実績	28 実績	計画比	前年比
運輸事業	2,408	2,370	2,240	98	106
燃料事業	5,535	5,324	4,978	96	107
受託事業	128	128	137	100	94
合計	8,071	7,821	7,354	97	106

イ. 損益

(単位：百万円)

	29 計画	29 実績	28 実績
営業利益	55	62	72
当期純利益	37	41	54

端数処理については、総供給販売高・売上高は四捨五入、その他は切り捨てのため合計が一致しないことがある。